

しせいがい

Shiseikai



日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0

秋の号

vol.91
2019.10



療養者によるちぎり絵

Contents

- 第31回盛夏祭
- 第27回 陽光館 敬老会
- 日本医療機能評価機構
- 実習生の声／あおぞらマーケット
- 作業療法便り
- この秋のありんくりん

ホームページアドレス <https://shiseikai-heiwa.com/>



第31回盛夏祭

8月17日(土)に地域の恒例行事となった『盛夏祭』が2年ぶりに開催されました。今年は令和初ということもあり、何としても楽しみにしている方々の為に成功させたいとの思いから予備日を設け準備を進めました。当初予定していた8月10日(土)に台風が襲来し、延期に至った事は盛夏祭の歴史の中でも初めての事でしたが、大きなトラブルなく開催することが出来ました。延期になったにもかかわらず約2000名の方々にお越しいただき盛りあげて下さったことに感謝申し上げます。



盛夏祭は精神科に対する偏見を地域や社会から減らそうという思いから開催しています。

平成までのテーマは「障がい者もさりげなく暮らせる地域社会～みんなの力でネットワークの和を広げよう～」でした。しかし、偏見や差別があった時代は徐々に終わりを告げ、療養者の入院日数もどんどん短くなっています。そういう意味で令和のテーマは「誰もが住みよい地域を目指して～こころのバリアフリー～」へ変更となりました。

また、今年から療養者と一般客の仕切りも無く、バリアフリーを心がけ会場がひとつになって楽しみました。盆踊りの参加や、沖縄市東青年会・うるま市与那城屋慶名青年会の勇壮なエイサー演舞に魅了され夏の夕べを満喫することができました。

キッズコーナーでは
金魚の数が足りなくなるほどの大賑わいでした！

「誰もが住みよい地域を目指して
～こころのバリアフリー～」

盛

夏

祭

第27回 陽光館 敬老会

令和元年9月28日（土）、年号も変わり毎年恒例の行事となっております「陽光館 敬老会」が第27回を迎える事が出来ました。

「陽光館 敬老会」は、日頃の敬愛の気持ちと、利用者皆様の長寿を願い、陽光館入所者及び通所者、グループホームあおば邸入居者と、そのご家族様を対象に開催しております。

今年は、前年に比べ陽光館入居者と通所者の利用者数が増えた為、デイケアセンターの敬老会は別日を設け、令和元年10月5日（土）に初となる第一回を開催致しました。

舞台では、陽光館職員による余興や祖堅初子琉舞研究所 様による舞踊、永山琉太鼓塾 様の和太鼓や、あまわり浪漫の会 様による組踊「肝高の阿麻和利」等が披露され、利用者やご家族様とともに楽しい時間を満喫されていました。



祖堅初子琉舞研究所 舞踊



永山琉太鼓塾 和太鼓

陽光館の厨房で手作りお弁当を用意しました。



最後は会場にいる全員でカチャーシー♪

きゆうぬふく
「今日の誇らしや」

ついで
蕾でを居花の

なほにぎやな譬る
たてい

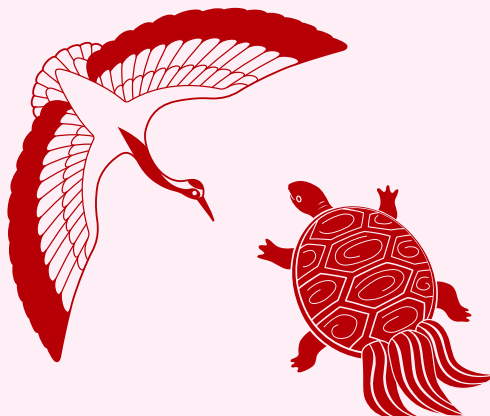
ついで
露きやたごと

舞踊「かぎやで風」より

敬

老

会



平和病院は、日本医療機能評価機構の「認定病院」です。



当院は、平成31年2月22日（金）・23日（土）の2日間、公益法人日本医療機能評価機構による訪問審査を受審し、令和元年8月9日に認定基準を達成していることを証する3回目の「認定証」が授与されました。第一回の認定は、平成13年に沖縄県の精神科病院としては初の認定でした。

日本医療機能評価機構は、病院が備えているべき機能について、中立・公平な専門調査者チームによる「病院機能評価」審査を行い、一定の水準をみたした病院を「認定病院」としています。評価を行う項目は「患者さんの視点に立って良質な医療を提供するために必要な組織体制」



や「実際に医療を提供するプロセス」、「病院全体の管理・運営体制」など約90項目があります。信頼できる医療を確保することを目的に、専門調査者が病院の機能を評価することで、その病院の課題を明らかにして医療の質改善を支援するものです。

受審にあたっては一年前より準備を進め、病院の規定やマニュアル、運用について見直し、また院内にて自己評価を行い、課題点を明確にして改善に取り組みました。自己調査評価票の提出に際しては「アピールしたい点」当院の優れている機能についての記載に努め、訪問審査3ヶ月前では経験のある講師を招いての研修会

を開催し、訪問審査の実践と心構えを学びました。訪問審査は2日間行われました。一日目は、書類確認や面接調査、ケアプロセス調査、二日目は、各部署訪問と講評・意見交換が行われ、訪問審査を終えました。

当院は、開設時から「新しい精神医療を行う」ことを設立理念に掲げ、フィードバック全体を治療の場として広く活用し、病院から地域へと社会復帰活動を実践しています。また、精神障がい者への正しい理解と知識の普及を図るための啓発活動として、広報誌の発行、盛夏祭等の病院行事を通して地域精神保健福祉活動を展開しています。さらには、志誠会医学会等をはじめとする職員教育、研修、研究にも積極的に取り組んでいます。

今後も、設立理念に基づき、精神科病院の真の機能を充分に発揮できるように、また患者様やご家族、地域から信頼される医療を継続していくために、「認定病院」としての責務に邁進して行きます。



実 習 生 の 声

志誠会では、様々な職種のインターンシップの受け入れをしています。

今回は、作業療法士と精神保健福祉士を目指している実習生の体験を終えての感想を紹介します。

■作業療法士を目指して

実際の現場を見て、作業療法士の方々の「障害された部分だけでなく、その人自身を知る」という意識の高さを感じました。将来に向けて、自分の意識も高めることができた実習でした。ありがとうございました。

沖縄リハビリテーション福祉学院 野原みなみ・森山琉星

■精神保健福祉士を目指して



精神保健福祉士の実習を通し、精神科におけるチーム医療の大切さを学ばせて頂きました。医師を中心に各専門職が連携し、地域の精神医療・福祉を支えている平和病院で実習が行えたこと、感謝致します。短い間でしたが、学びと気づきの多い実習になりました。ありがとうございました。

沖縄福祉保育専門学校 仲皿 昌弘

今回、グループホーム・自立訓練施設・就労訓練工場で実習をさせて頂き地域生活、地域定着を目指す方々と接することができ抱えている課題やそれに対する対応や支援方法を実生活の場面を通して学ぶことが出来ました。

また、職員の方々の仲も良く、毎日楽しい雰囲気の中で学ぶことができた充実した実習を行うことが出来ました。

12日間大変ありがとうございました。

沖縄大学・照屋加奈子



あおぞらマーケット・出店しました！

9月20日(金)、うるま市役所で開催されましたあおぞらマーケットに就労訓練工場しせいかいも出店しました。

今回で3回目の出店となりますが、地域の皆さんで賑わっており大盛況で、みんなも「自分達で作った物を買ってもらえた」と喜んでいました。

次回は11月開催予定ですので、この機会にぜひ、しせいかいのおいしいパン・お野菜・コーレーグースを手にとってみて下さい♪



～祭の楽しみ方はいろいろです～

作業療法課の照屋春奈といいます。よろしくお願いします。

今回の作業療法便りは、夏祭り（平和病院では“盛夏祭”と呼んでいます）に向けて行った、あるプログラムを紹介します。



作業療法士：照屋 春奈

毎年行われる盛夏祭は、来場者が2000名を超える平和病院の一大イベントです。盛夏祭が近づく7月頃になると、祭に向けて色々なプログラムが始まります。リハビリの時間にも患者さんと職員と一緒に盆踊りの練習をしたり、祭を盛り上げる大太鼓も練習が開始され力強い音色が響き渡ります。盆踊りの曲や太鼓の音が聞こえ始めると、「今年も盛夏祭の時期になったな～」と感じます。盆踊りや大太鼓は祭の“華”ですが、実はこれらのプログラムに参加する患者さん以外にも、違った形で祭を楽しんだ患者さん達がいました。



左のポスターは、今回の盛夏祭で張り出されたものですが、このポスターを作製したのは、『趣味文化活動』と呼ばれるプログラムに参加している患者さん達です。

ポスターの背景に使用されているデザインは、患者さんと職員が意見を出し合いながら決定しました。紅型調の花やエイサーの模様は、描いたものではなく紙を切って模様を作る『切り絵』の技法を使用しています。下書きに沿っ



て切り抜くには、集中力が必要で、絵柄が上手く切り離されると、スッキリとした達成感が味わえます。自然と夢中になるメニューです。

普段、編み物や裁縫などのもの作りに取り組んでいる趣味文化活動の患者さん達ですが、特に男性の中には少し作業に飽きていたメンバーもいました。そこで、男性でも興味を持って取り組み、かつ難易度が少し高いメニューとして、祭に向けて切り絵をつかったポスター作成をしました。数名の男性メンバーが「やってみたい！」と興味を示し、カッターで切る人、図柄を書き写す人など各メンバーの作業能力に合わせて役割分担しながら取り組みました。作品が出来上がった時は、「キレイに出来たね～」「いいね！」とメンバーも大満足な仕上がり。作品が完成したことの達成感もありますが、自分たちが作った作品が大きな祭のポスターとして採用され、色々な場所に貼ってもらえる事も嬉しい体験でした。

趣味文化班の新たな取り組みとして行った切り絵を用いたポスター作成。今回のような達成感を一人でも多くの患者さんに感じてもらえるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

この秋の

ありんくりん



新任医師紹介



藤田 祐亮 先生

2019年10月より入職となりました、藤田祐亮と申します。大阪のさわ病院、ほくとクリニックで精神科勤務をし、精神科医としては5年目になります。沖縄というこれまでと全く違う環境での勤務には、戸惑うこともあり、みなさまにはご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、少しでも沖縄の精神医療に貢献できればと思っております。半年と短い期間ではありますが、なにとぞよろしくお願い致します。

保育園児の余興ボランティア

令和元年8月14日(水)、地域交流を兼ねた余興ボランティアを、「コスモストーリー保育園」の園児達が陽光館を訪れ、歌やダンス、太鼓等を披露してくれました。

陽光館の施設利用者や陽光館の職員も、園児達と一緒に手拍子で参加し皆さん終始笑顔で楽しいひと時を過ごしていました。



“災害時支援” 心理的応急処置研修に参加しました

去る9月28日、沖縄県精神科病院協会主催で「心理的応急処置(PFA)研修」が開催され、平和病院からも3名の職員が参加しました。

PFAとは“サイコロジカル・ファーストエイド”の略で、災害や大きな事故があった時に、苦しんでいる方や支援が必要と思われる方に対して、特にこころのケアを目的とした人道的な支援を行う事です。

研修では、40名程の参加者と一緒に、専門的な知識に関して受講したり実践を交えつつ意見交換をしながら、被災者に対してどのような声かけや何に気をつけて支援をすれば良いのかを学びました。支援する事の難しさを感じた1日ですが、災害時だけでなく日頃の業務の中でもPFAの考え方を活かしていきたいと思えます。



設立理念

1. 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
2. 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
3. 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
4. 地域精神医療を行う
5. 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
6. 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

患者憲章

- 平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。
- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
 - あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
 - あなた様には知る権利があります
 - あなた様には自己決定する権利があります
 - あなた様には責務があります

基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の人権を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。



精神科・心療内科

平和病院

病床数：212床（内 指定病床17床）

- ☐ 精神科救急入院病棟（スーパー救急） ☐ 精神療養病棟 ☐ 精神科訪問看護 ☐ 精神科デイケア
- 受付/午前8:30～11:00 午後1:00～3:00 木・日・祝祭日は休診
- 電話:098-973-2000 住所:うるま市字上江洲665番地
- ☐ 相談支援事業所しせいかい（指定特定相談支援事業）



介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

- ☐ 介護老人保健施設陽光館入所 ☐ 短期入所療養施設陽光館 ☐ デイケアセンター陽光館 電話:974-4000
- ☐ ホームヘルプサービスセンター陽光館 ☐ 居宅介護支援事業所陽光館 電話:974-8000
- 受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館
- 住所:うるま市字上江洲661番地
- ☐ 認知症グループホームあおば邸 電話:974-9770 住所:うるま市字上江洲708-1
- ☐ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし 電話:974-4001 住所:うるま市宮里265-4



医療法人社団志誠会

障がい福祉サービス事業所

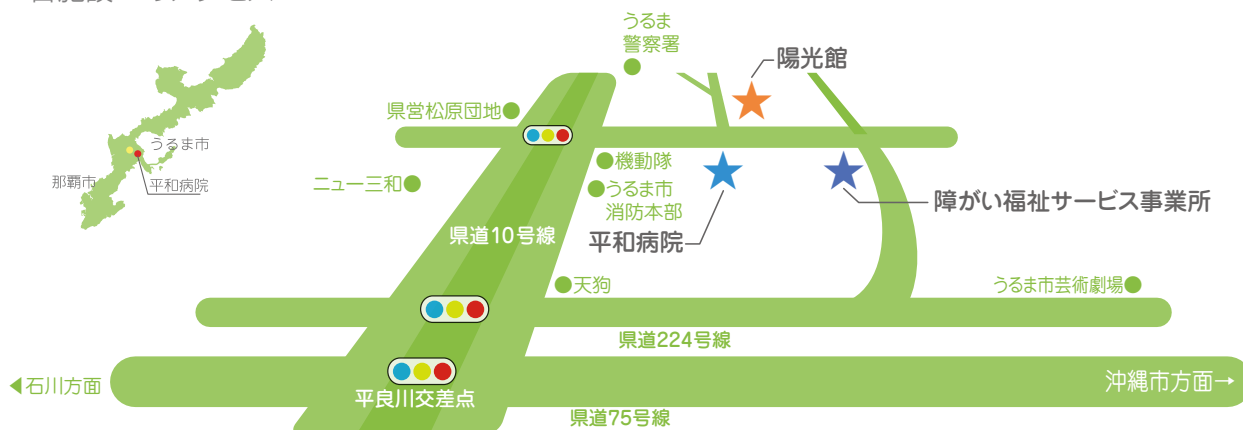
- ☐ グループホームしせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所） 電話:974-6000
- ☐ 自立訓練事業所しせいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所） 電話:974-6100
- ☐ 就労訓練工場しせいかい（就労継続支援B型） 電話:973-0030

職員募集!!私たちと一緒に働きませんか?

志誠会では「正・准看護師、看護補助者、介護福祉士、調理員、清掃員」を募集しています。
その他職種も募集していますので、興味のある方はお問い合わせ下さい。

098-973-9590(平和病院 管理部)

各施設へのアクセス



編集後記

最近から朝夕涼しくなり、四季の変化が分かりにくい沖縄でも秋を感じるようになってきました。秋といえば、スポーツの秋!!ラグビーワールドカップ2019では日本代表が史上初めての決勝トーナメント進出を決め、その激戦に日本中が感動しラグビーブームが沸き起こっています。

さて、今回は志誠会で行われた行事を中心に掲載しています。また、平和病院は日本病院機能評価の認定を受けることが出来ました。ラグビー日本代表のように全職員が一致団結し、地域との繋がりを大切にしながら「しせいかい」を通して情報を発信していきたいと思っています。

(外間 良美)